

**浄水場**  
三重県企業庁がダムや川から受け入れた水を処理し、水道水として各市町へ送り出しています。

**水源地**  
次亜塩素酸ソーダを加えた水を送水ポンプで配水池へ送っています。

取水ポンプ

消毒

送水管

導水管

送水ポンプ

取水井

地下水をくみ上げる井戸です。地下水は砂利や砂でろ過されたきれいな水です。

# 安全・安心 そしておいしい! 四日市の水道水

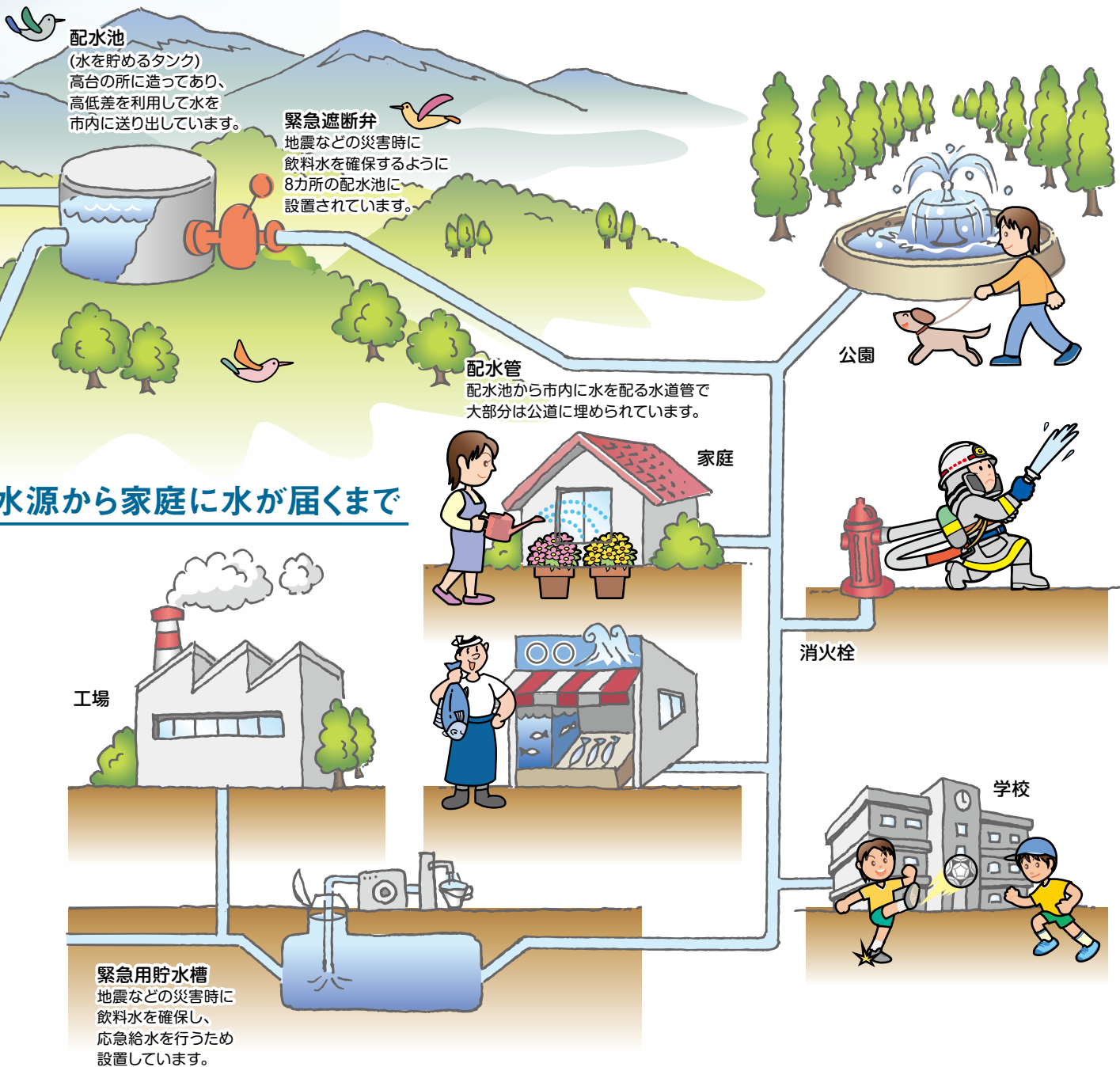
普段、何気なく使っている水道水。  
毎日使う水道水は、法律で定められた厳しい検査を経て、皆さんの家庭に届けられています。  
また、万が一の大規模地震の際に影響が最小限となるよう、水道施設の耐震化を進めています。  
日々の生活に欠かすことのできない存在である水道水が、どのようにつくられているのかご紹介します。

ちゃんねる  
連動



今回の特集の内容は、市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

- 地デジ12ch (CTY)
- 2月21日(水)～28日(水)に放送  
月・水・金・日曜日 9:30、20:30  
火・木・土曜日 12:30、20:30



## 水源から家庭に水が届くまで

### 豊富で良質な地下水

四日市の水道水の水源は、地下水が約62%で、残りは三重県企業庁から受水しています。

地下水をくみ上げる井戸を「しゅすいせい取水井」といいます。地下水は、地中の砂利や砂でろ過されてきれいになっています。取水井から取り入れられた水は、導水管を通して水源地へ集められます。

### 水源地で消毒

いくつかの取水井から取り入れられた地下水を集め、次亜塩素酸ソーダを加え、水道法に適合する水にする施設が「水源地」です。朝明・小牧・三滝・三滝西・内部と、市内に5カ所あります。

きれいになった水は、送水ポンプを使って押し上げられ、送水管を通して高台にある配水池へ送られます。

### 配水池から家庭へ

水を貯めておくタンクがあるところを「配水池」といい、市内に15カ所あります。

高低差を利用して水を送り出すためほとんどが高台にあります。楠地区の配水池は平地にあるので、加圧ポンプで圧力をかけて水を送り出します。道路に埋められている配水管を通して、家庭や公園、学校などに水が届けられます。



# 「蛇口から安全な水」

四日市市上下水道局では、毎日の生活に欠かせない水を安全に安心してご利用いただくため、水道法に基づいた水質検査を水源から蛇口(給水栓)まで一体的に実施しています。また、本市の水道水は、自己水源である地下水と三重県企業庁の浄水場での処理水から成り立っており、これらを市内の水源施設で常時監視しています。

## 自己検査体制で水をチェック!

## 水質管理室

安心して水道水をご利用いただくため、専門の知識を持った職員が、水道法で定められている水質基準項目の全てを検査し、安全で良質な水道水であることを確認しています。三重県内の市町では数少ない、職員自らが検査を実施できる自己検査体制を整えています。

本市の水道水の水源は複数あり、供給される水道水が配水区ごとに異なるため、各配水区の蛇口で水道水の水質検査を行っています。また、水源から蛇口までの水道水の品質管理のため、取水井、水源地、配水池においても水質検査を行っています。

検査結果については1カ月ごとにとりまとめて、上下水道局に掲示するほか、ホームページなどを通じて、皆さんに情報提供しています。

### 水道法に基づく水質基準

水道事業体などには、水道法によって水道水の水質についての検査が義務付けられています。大腸菌・水銀・鉛など人の健康に関する31項目と、味・におい・色など生活上の不具合および水道施設への影響に関連する20項目の計51項目について、基準が設定されています。



水質に異常がないか、検査機器だけでなく、人の目や嗅覚なども用いて検査しています



## 市内全域の水源施設を365日管理

## 水源管理センター

尾平町にある水源管理センターでは、市内50カ所余りの水源施設を集中管理しています。監視制御装置により、人とコンピューターが連携して、家庭や公園、学校などで使われる水を24時間、365日コントロールしています。

また、水道施設には防犯装置が取り付けられていて、水源管理センターで監視を続けています。



水源施設に異常がないか、24時間体制で監視しています

## 泗水の里と呼ばれていた四日市

四日市はかつて、「泗水の里」と呼ばれていました。水質がよく、水量の豊かな四つの井戸があったことから、その名で呼ばれるようになったという説があります。良質な地下水を主な水源としている四日市の水道水は、国の「おいしい水研究会」が昭和60年に定めた「おいしい水」の条件を満たしています。

四日市の水のおいしさをPRするため、良質な地下水である原水をペットボトルに詰めた「泗水の里」を、上下水道局や市役所売店(総合会館地下1階)、じばさん三重などで販売しています。まだ飲んだことがないという人は、そのおいしさを知っていただき、貴重な地下水の大切さを考えるきっかけにしていだければと思います。



### おいしい水の水質要件

厚生労働省(旧厚生省)の「おいしい水研究会」が、昭和60年に、全国の水道水を調べておいしい水の要件を数値化したものです。蒸発残留物・硬度・遊離炭酸・過マンガン酸カリウム消費量・臭気度・残留塩素・水温の7項目があり、これらの要件を満たした水道水を継続的に提供できるよう努めています。

こにゅうどうくんの  
ちょこっと  
コラム



## 環境に優しい水づくり

水道は、井戸水のくみ上げポンプや高台の配水池に水を押し上げる送水ポンプなど、水源から家庭に水を届けるまでに多くの電力を使用しているんだ。そこで四日市では、三重県企業庁の水沢浄水場から送られてくる水道水の水圧を利用して発電する小水力発電所を、平成19年、桜地区の高岡配水池に建設したんだよん。小水力発電設備を導入して、年間約350世帯分の電気を発電することで、環境保全に貢献しているんだ。

### 高岡配水池小水力発電所



小水力発電所内部



# 災害に強い水道へ

水道施設は、市民生活および都市機能を維持するための基本的な施設であり、災害によって被害を受けた場合にも、水道システム全体として給水機能を可能な限り保持できるようにしておくことが重要です。そのため、被災した水道施設が復旧するまでの応急的な給水を行う拠点の整備や、水道施設の耐震化を進めています。

## 応急給水拠点をご存じですか

地震などの災害によって水道が出なくなった場合に備えて、市民の皆さんに飲料水を供給する「緊急用貯水槽」などの施設を整備しています。いざというときには、ここで水を受け取ることができます。

### 配水池

緊急遮断弁が設置されている配水池は市内に8カ所あり、災害時には応急給水拠点になります。



配水池(緊急遮断弁付き)

### 緊急用貯水槽

災害時に貯水槽の水道水を供給する応急給水拠点です。地上式と地下式があり、市内に13カ所あります。



緊急用貯水槽(地上式)

### 災害時の応急給水拠点

#### 配水池の所在地

①	朝明配水池	(平津町 41-5)
②	あがた配水池	(下海老町 440-2)
③	生桑配水池	(生桑町 1842)
④	高岡配水池	(桜町 7866-27)
⑤	一生吹配水池	(智積町 4712-2)
⑥	水沢北谷配水池	(水沢町 4579-58)
⑦	山ノ手配水池	(小古曾町 2122)
⑧	楠配水池	(楠町南川 746)

#### 緊急用貯水槽の所在地

①	天力須賀公園	(富洲原中学校の南)
②	松原公園	(四日市北警察署の西)
③	富田中学校	(東茂福町)
④	羽津会館	(大宮西町)
⑤	三滝公園	(テニスコートの北)
⑥	市民公園	(市立博物館の南)
⑦	中央緑地	(第二体育館の南)
⑧	中里緑地	(中里町集会所の南)
⑨	笹川団地配水池	(笹川西保育園の南)
⑩	磯津会館	(磯津保育園の東)
⑪	河原田小学校	(河原田町)
⑫	楠中央緑地	(楠交流会館の東)
⑬	楠新浜町1号公園	(楠避難会館の南)



#### ポリタンクなどのご用意を

応急給水拠点で水を受け取る際には、ポリタンクや2リットル程度のペットボトルなど、空の容器をお持ちください。

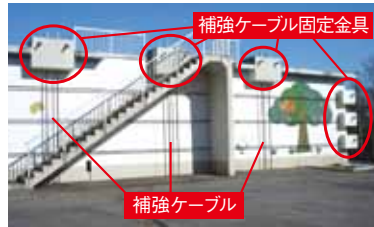


# 大規模災害に備えて

## 水道施設の耐震化

### 水道施設の耐震化状況

平成12年度から地震対策として、施設および管路の耐震化を進めています。水源地、配水池については全てが耐震化を完了しています。



壁面の強度を増すために、補強ケーブルを縦横に張り巡らせています

### 水道管の耐震化

大規模地震が発生すると、水道管が破損したり、継手（接続部分）が抜け出したりして漏水し、断水が発生します。

こうした災害に対応するため、上下水道局では、市内の主要な管路から順に、耐震性の高い水道管に取り替えています。

## 貴重な水を有効に活用するために

### 漏水調査

漏水が発生していないか定期的に調査を行っています。調査箇所は、宅地内の水道メーターや道路上にある水道の止め栓、消火栓など。市を三つのエリアに分け、3年かけて市内全域を回ります。

調査は、音聴棒という長い棒を使用したり、専用の機械を消火栓に取り付けたりして、わずかな水漏れ音を聴き取って漏水箇所を特定します。貴重な資源である水を無駄にしないため、また、漏水による道路陥没などの事故を未然に防ぐため、早期の漏水発見、修繕に努めています。



## 濁水が発生したときは

こにゅうどうくんの  
ちょこっと  
コラム



火災発生時の消火活動や老朽化した水道管の破損、その他突発的な事故によって、水道水が濁ることがあるんだ。濁水が発生したときは、広報車や市ホームページ、上下水道局ホームページで状況をお知らせするほか、広範囲に及ぶ場合などは安全安心防災メールやケーブルテレビ（CTV）でもお知らせするよん。水が使えない間は、市民生活に支障が出ないように、給水車による応急給水が行われるんだ。

上下水道局ホームページ(<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/~yk-water>)

四日市市安全安心防災メール(登録方法は <http://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/home/doc/mailchirashi.pdf>をご覧ください)

### 編集後記

毎日使っている水道水ですが、水源から家庭に届くまでの過程や、災害対策の取り組みなど、知らないことも多かったのではないのでしょうか。今後も、市民の皆さんに安全に安心してご利用いただけるような水づくりに努めていきます。(上下水道局総務課 伊藤、広報広聴課 老谷<sup>おいたに</sup>)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は 上下水道局 総務課 ☎354-8350 FAX354-8249  
広報広聴課 ☎354-8244 FAX354-3974